

デバイスドライバインストールガイド

初版

対応機種
USB-003
USB-006
USB-010
USB-013
USB-017
USB-021

目次

1. ドライバのインストール方法	1
1.1 Windows XP 編	1
1.2 ドライバのインストール方法 Windows 2000 編	7
2. ドライバのアンインストール方法	13
2.1 Windows XP 編	13
2.2 Windows 2000 編	14
2.3 Windows 98_ME 編	14
3. COM ポートの設定方法	15
3.1. 概要	15
3.2. 注意事項	15
3.3. 設定手順	15
3.4. データ受信間隔の設定	17
4. ドライバのダウンロード	18
5. 参考資料について	18

このマニュアルは USB-003 を例に作成されています。

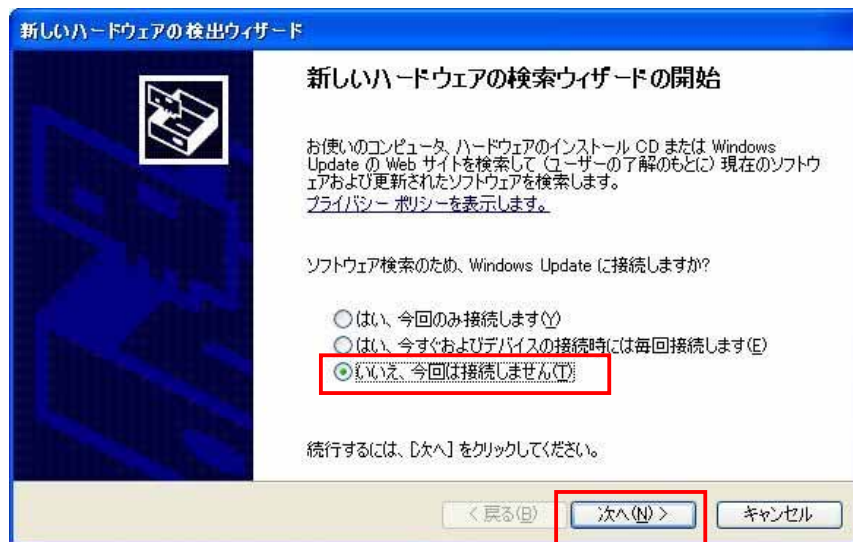
1. ドライバのインストール方法

1.1 Windows XP 編

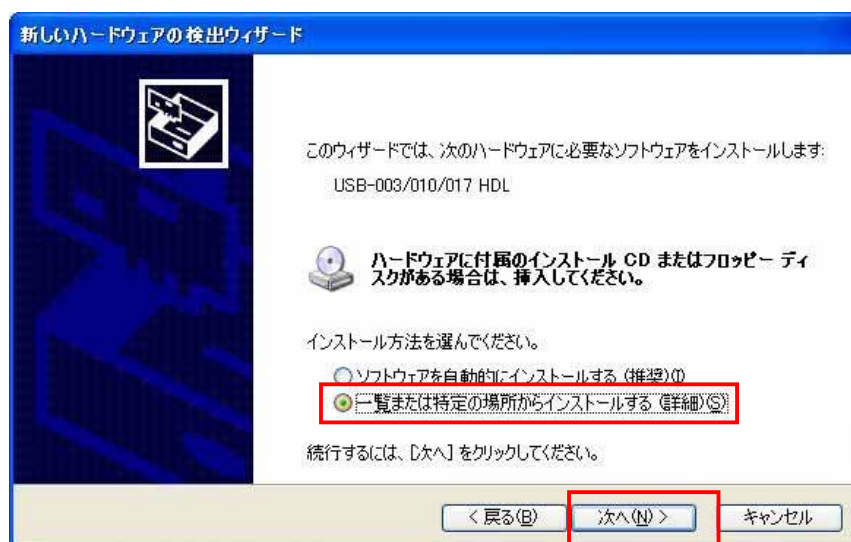
2つのドライバが組み込まれることとなります。付属の CD を用いてドライバのインストールをお願いします。

パソコンに USB-003 を接続してください。プラグアンドプレイ機能により、次のようになります。

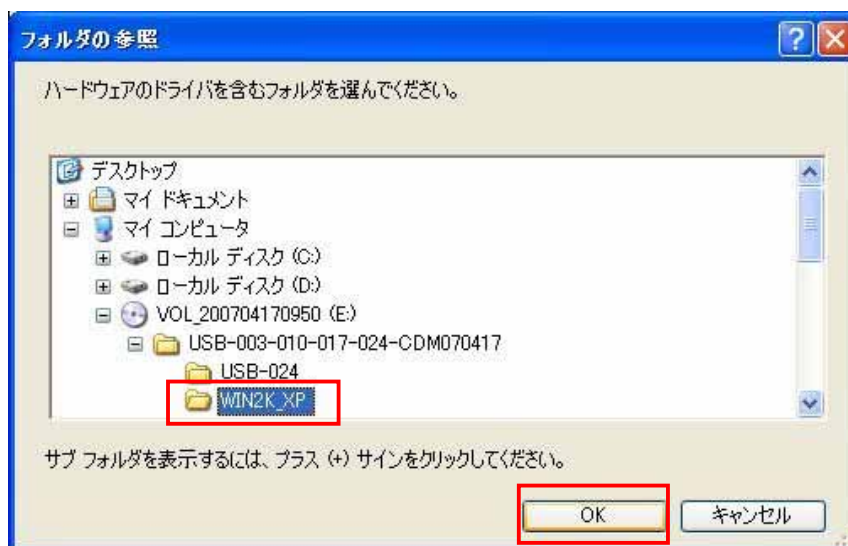
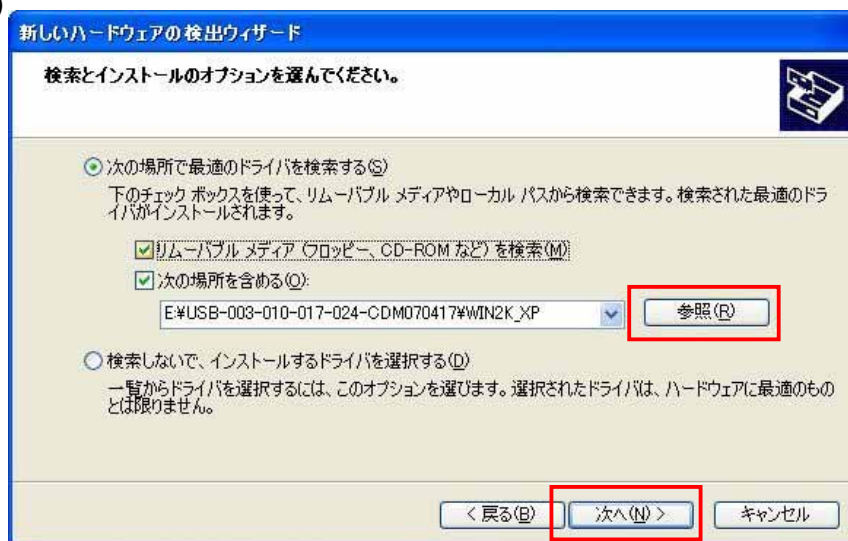
いいえ、今回は接続しません(T)にチェックを入れ**次へ(N)**をクリックしてください。



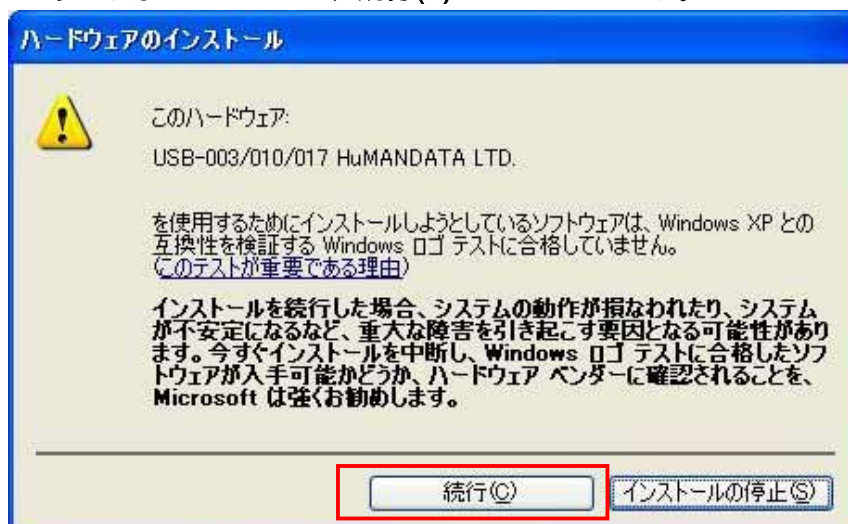
一覧または特定の場所をインストールする(詳細)(S)を選択し、**次へ(N)**をクリックします。



次の場所を含める(O)を選択し、参照をクリックし CD の中から WIN2K_XP のフォルダを指定し次へ(N)をクリックします。(ドライバ CD 挿入済みの事)
(ホームページからダウンロードした場合は解凍したフォルダを指定して下さい。)



次のように表示されましたら、**続行(C)**をクリックします。

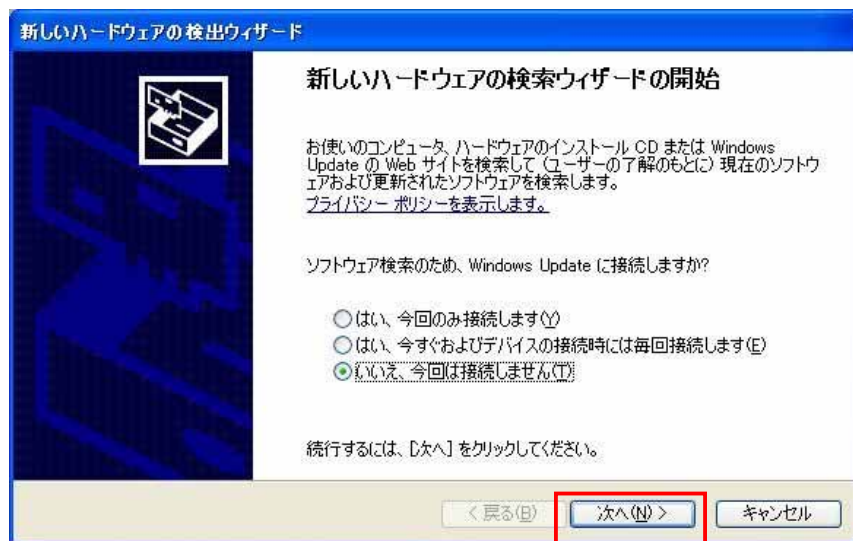


次のように表示され、**完了**をクリックすると1つ目のドライバの組み込みが完了します。

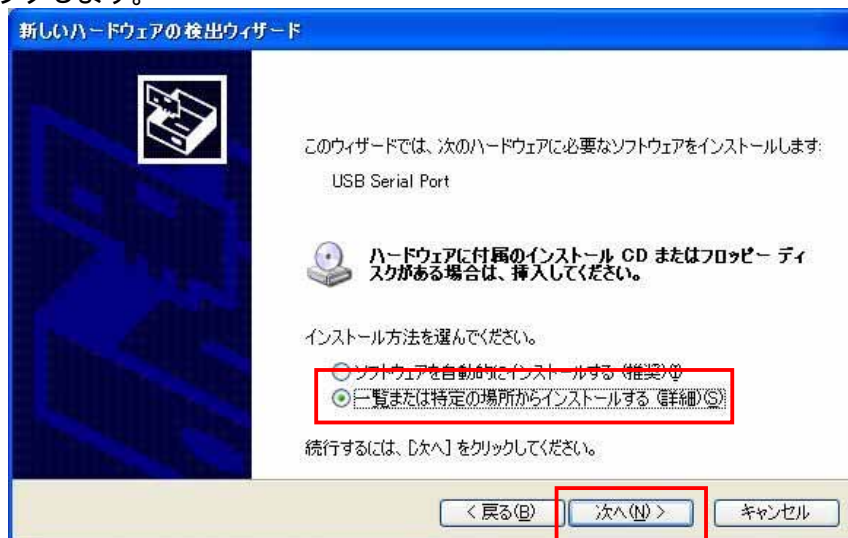


次に、仮想 COM ポートのドライバの組み込みが始まります。

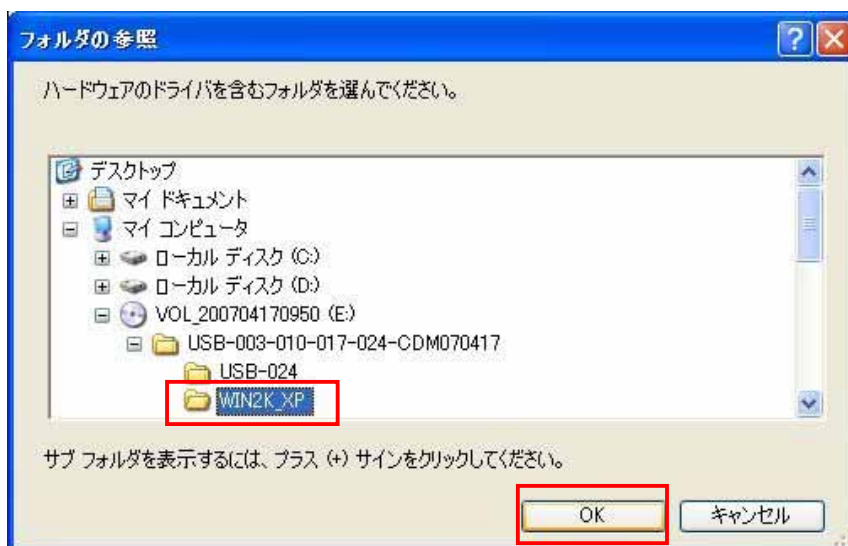
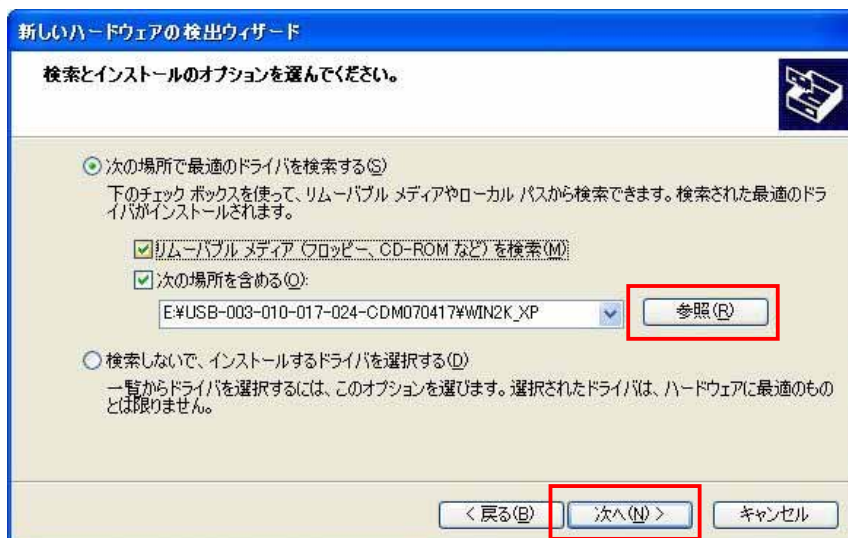
いいえ、今回は接続しません(T)を選択し**次へ(N)**をクリックしてください。



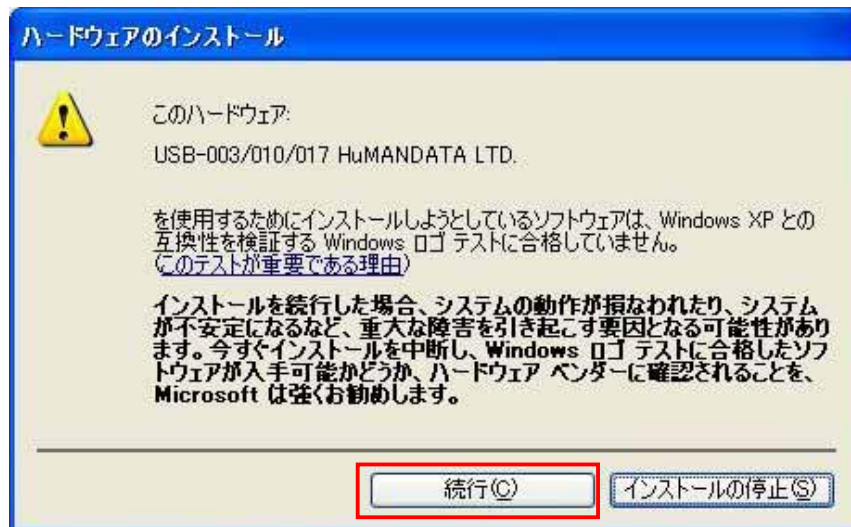
一覧または特定の場所をインストールする (詳細) (S) を選択し、次へ(N) をクリックします。



次の場所を含める(O) を選択し、参照をクリックし CD から WIN2K_XP のフォルダを指定し次へ(N) をクリックします。(ドライバ CD 挿入済みの事)
(ホームページからダウンロードした場合は解凍したフォルダを指定して下さい。)



次のように表示されましたら、**続行(C)**をクリックしてください

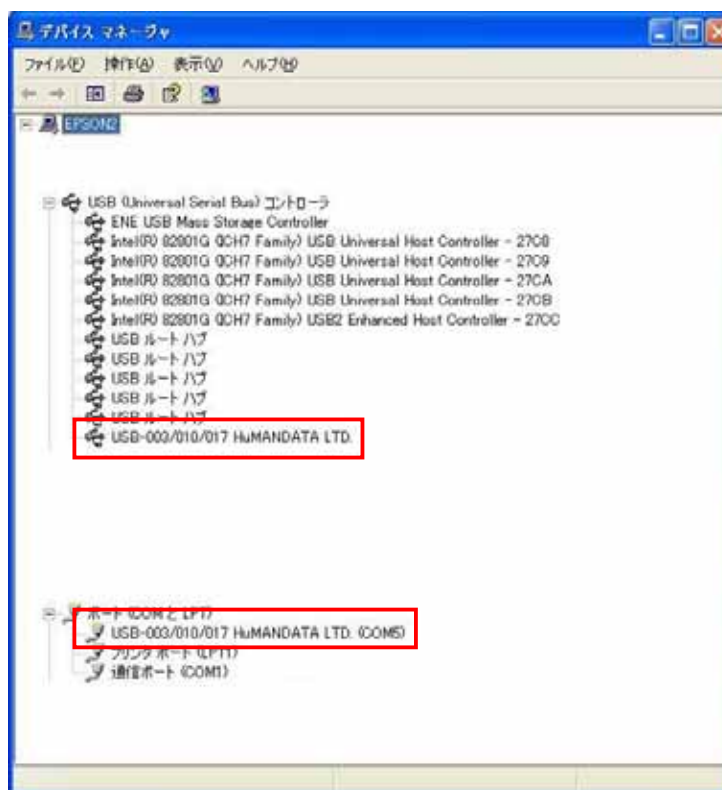


完了をクリックすると仮想 COM ポートのドライバの組み込みが完了します。



これでドライバの組み込みが完了しました。
デバイスマネージャで確認すると次のようになっているはずです。
COM ポートの番号は、お客様の環境により異なります。COM ポートの番号を確認するためにも、一度ご確認を御願います。

デバイスマネージャは、マイコンピュータのプロパティを選択し、ハードウェアタブからデバイスマネージャのボタンをクリックするか、マイコンピュータの管理から、デバイスマネージャをクリックするかのいずれかの方法で起動することができます。



新しいドライバが提供されたときは、弊社サイトのサポートページの説明に従ってください。

MAC や Linux のサポートは行っておりませんが、FTDI 社のサイトからダウンロードすることにより、MAC や Linux でも USB-003 をご利用になれるはずです。

<http://www.ftdichip.com/>

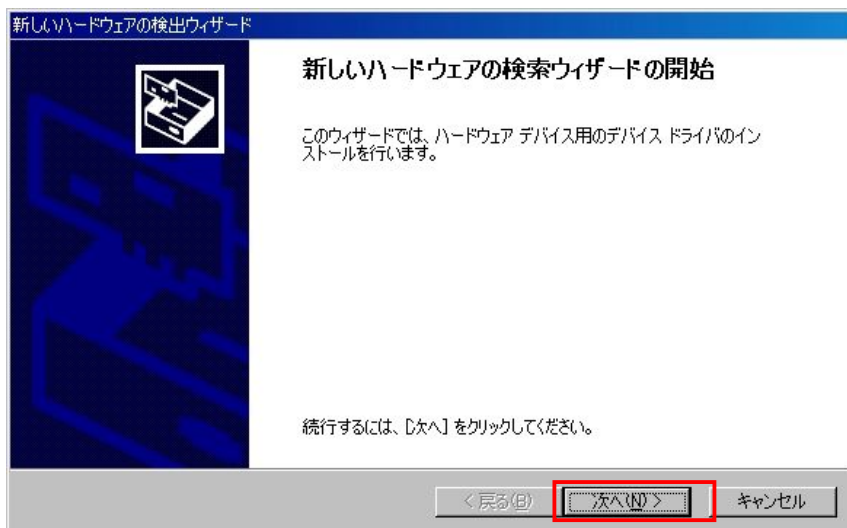
をごらんくださいませ。

1.2 ドライバのインストール方法 Windows 2000 編

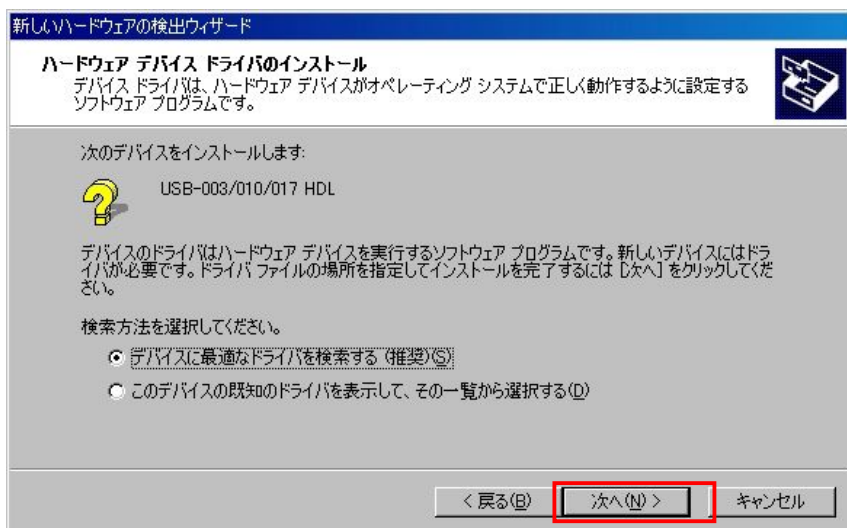
2つのドライバが組み込まれることとなります。付属のCDを用いてドライバのインストールをお願いします。

パソコンにUSB-003を接続してください。プラグアンドプレイ機能により、次のようになります。

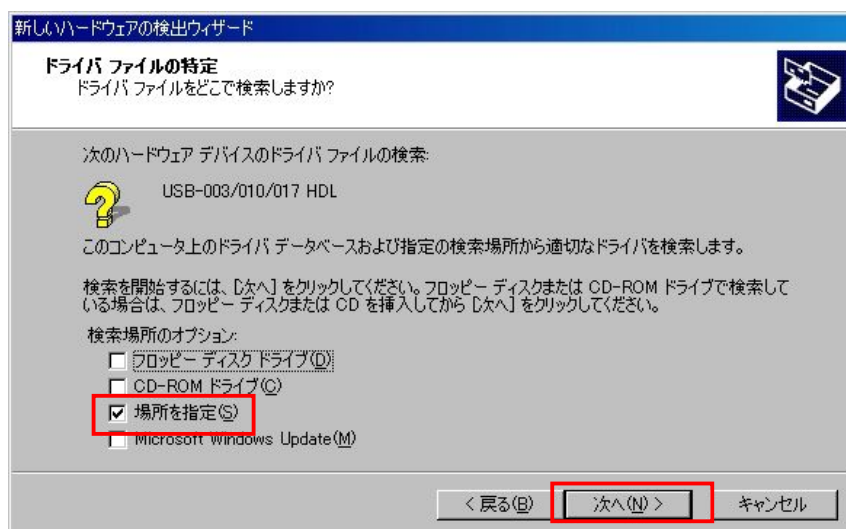
次へ(N)をクリックします。



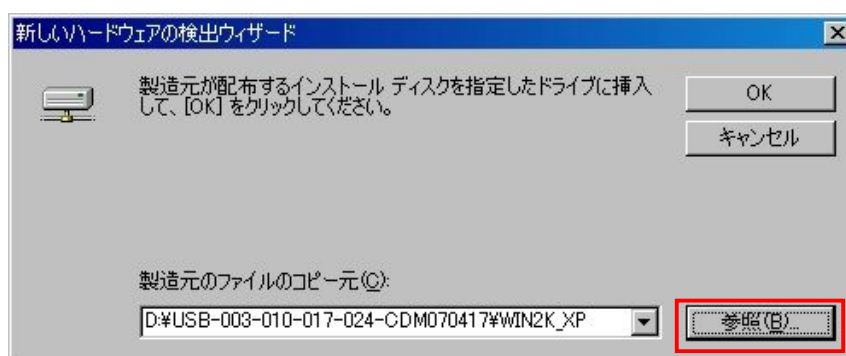
デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)(S)を選択し、次へ(N)をクリックします。



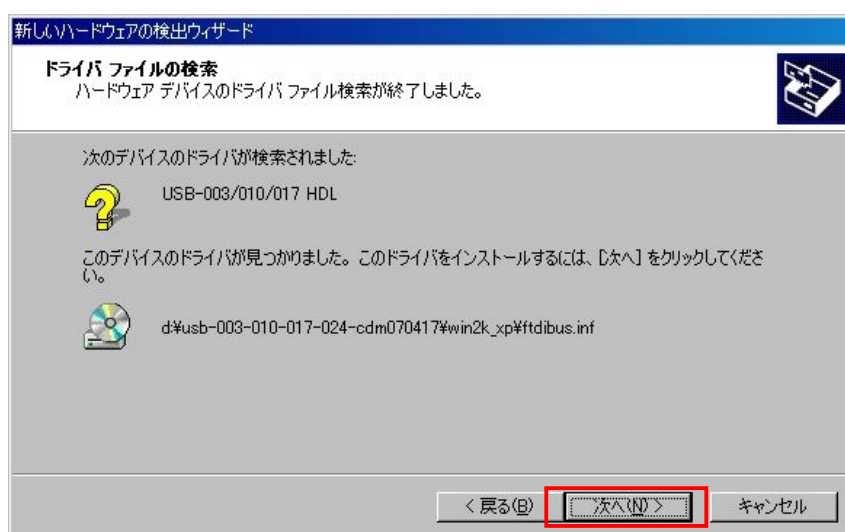
場所を指定 (S) をクリックします。



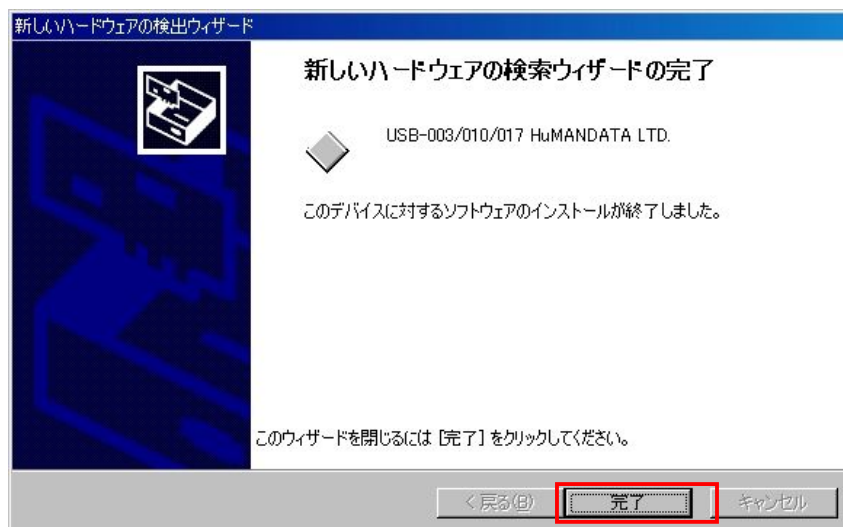
参照をクリックし、ドライバ CD 中にある WIN2K_XP のファイルを指定してください。



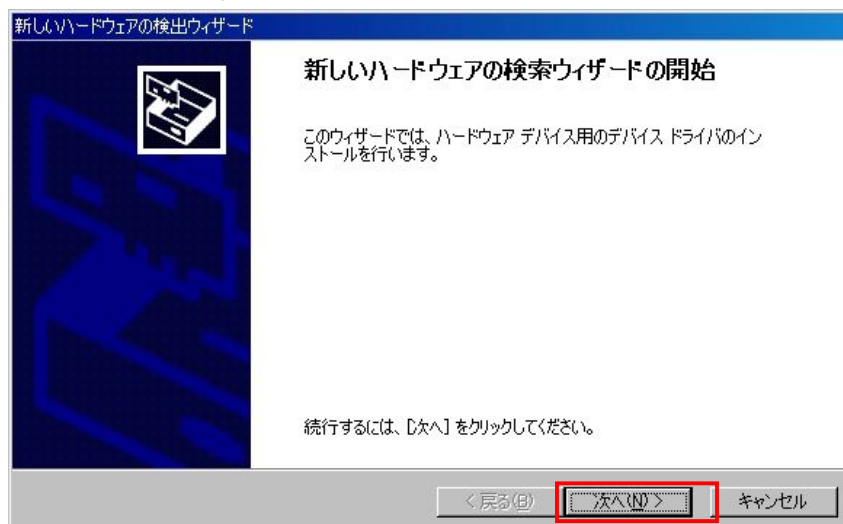
次のように表示されましたら、次へをクリックします。



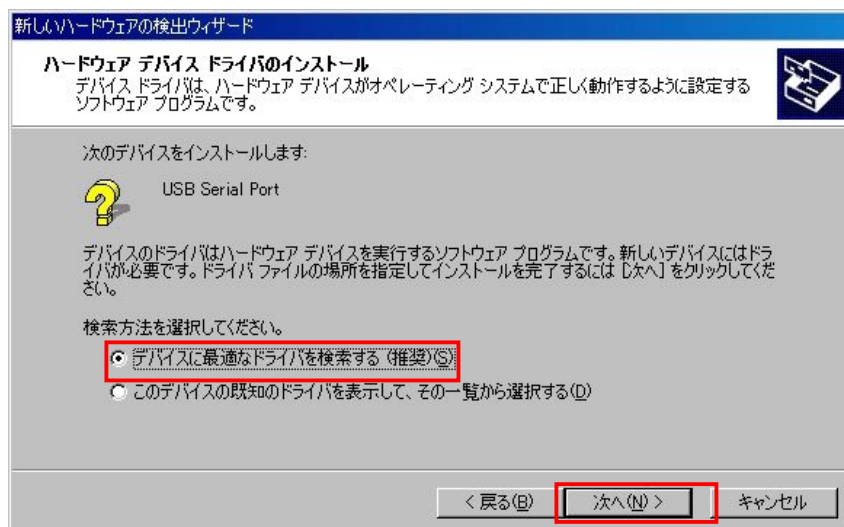
完了をクリックしつ目のドライバインストールは完了です。



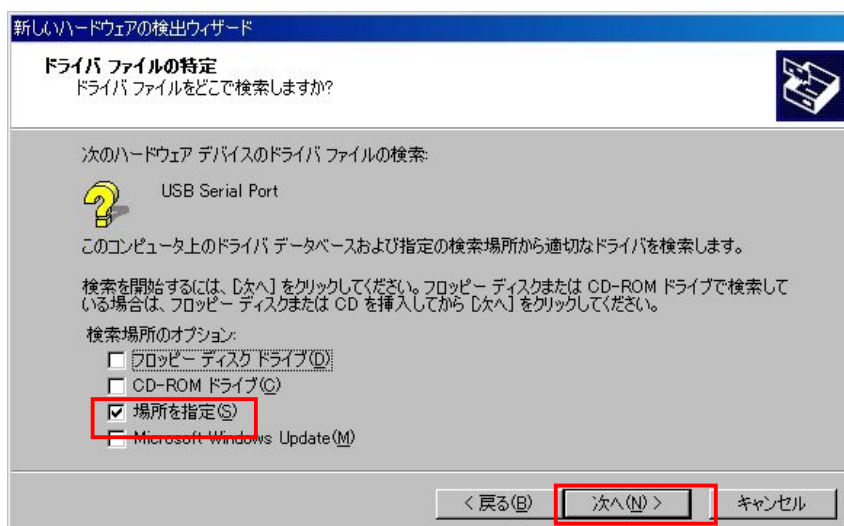
次に、仮想 COM ポートのドライバの組み込みが始まります。
次へをクリックします。



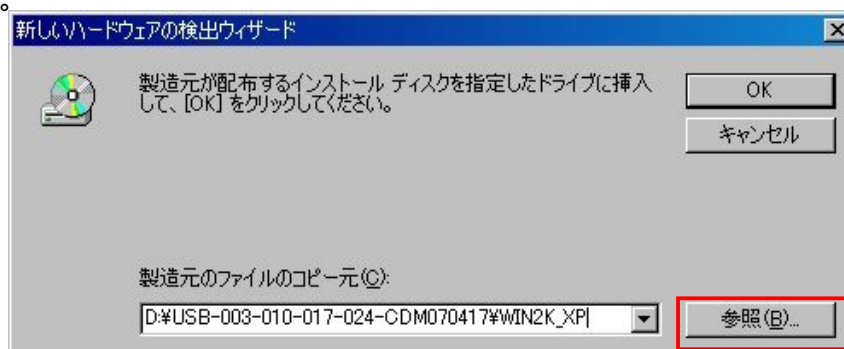
デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）(S)を選択し、次へ(N)をクリックします。



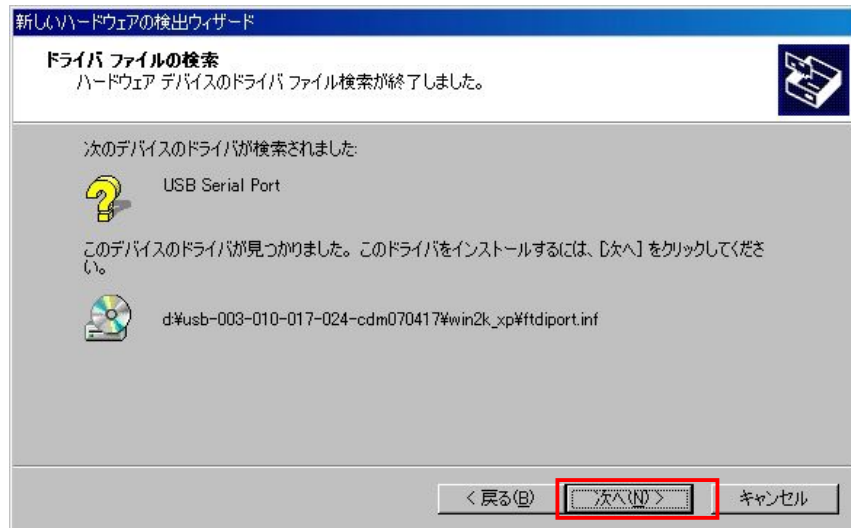
場所を指定 (S) を選択して、次へ(N)をクリックします。



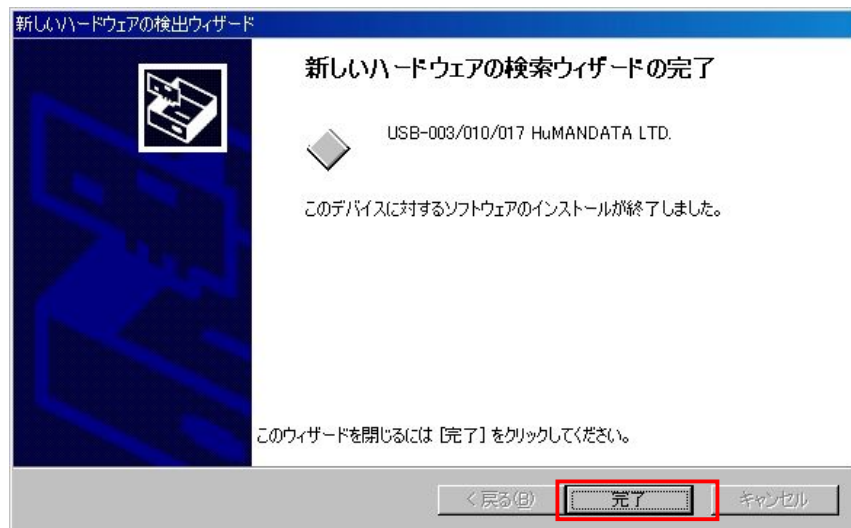
参照をクリックし、ドライバ CD 中にある WIN2K_XP のファイルを指定してください。



次へ(N)をクリックします。



完了をクリックすると仮想 COM ポートドライバのドライバインストールは完了です。

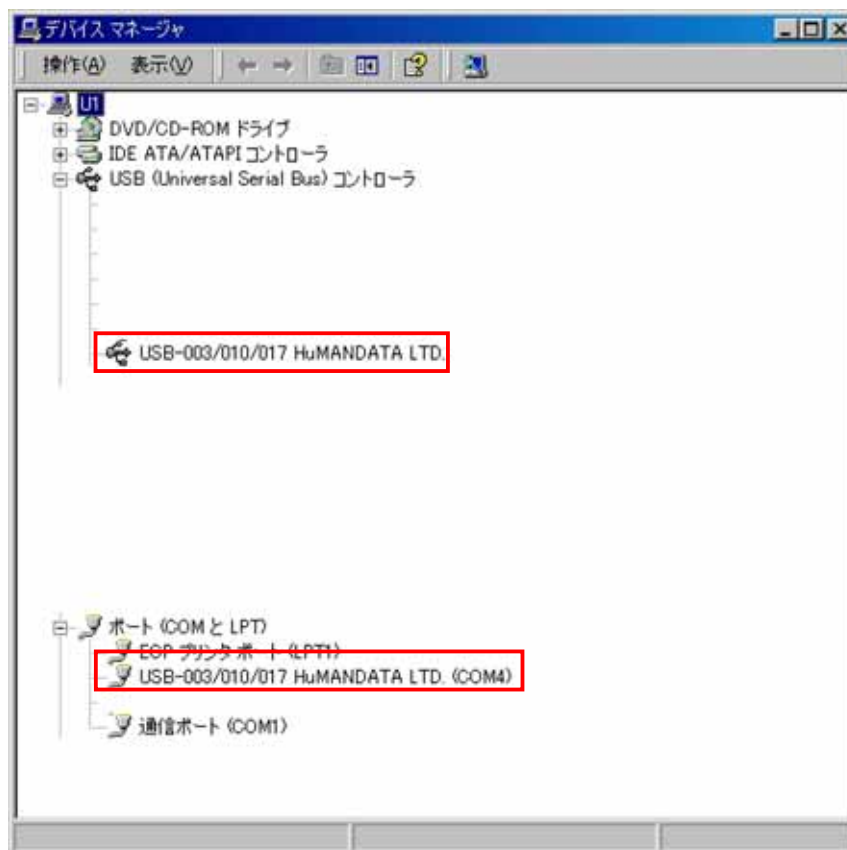


これでドライバの組み込みが完了しました。

デバイスマネージャで確認すると次のようになっているはずです。

COM ポートの番号は、お客様の環境により異なります。COM ポートの番号を確認するためにも、一度ご確認を御願います。

デバイスマネージャは、マイコンピュータのプロパティを選択し、ハードウェアタブからデバイスマネージャのボタンをクリックするか、マイコンピュータの管理から、デバイスマネージャをクリックするかのいずれかの方法で起動することができます。



新しいドライバが提供されたときは、弊社サイトのサポートページの説明に従ってください。

MAC や Linux のサポートは行っておりませんが、FTDI 社のサイトからダウンロードすることにより、MAC や Linux でも USB-003 をご利用になれるはずです。

<http://www.ftdichip.com/>

をごらんくださいませ。

3.3 ドライバのインストール方法 Windows 98_ME 編

ドライバ CD 内の INSTMAN98ME.pdf をご参照ください。

2. ドライバのアンインストール方法

2.1 Windows XP 編

注意

ドライバのアンインストール作業を行う時は、必ず USB-003 をパソコンから取り外した状態で行ってください。

Windows XP におけるドライバの削除方法をご説明します。

スタート 設定 コントロールパネルよりプログラムの追加と削除をクリックしてください。

USB-series HuMANDATA LTD.Uninstall を選択して「変更と削除」をクリックしてアンインストールを行います。



次のように表示されますので Continue をクリックしてください。



次のように表示されましたら Finish をクリックしてください。



2.2 Windows 2000 編

注意

ドライバのアンインストール作業を行う時は、必ず USB-003 をパソコンから取り外した状態で行ってください。

Windows 2000 におけるドライバの削除方法をご説明します。

スタート 設定 コントロールパネルよりアプリケーションの追加と削除をクリックしてください。

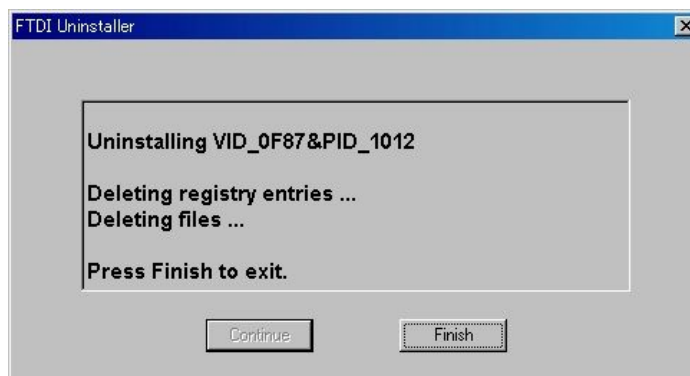
USB-series HuMANDATA LTD.Uninstall を選択して「変更と削除」をクリックしてアンインストールを行います。



次のように表示されますので Continue をクリックしてください。



次のように表示されましたら Finish をクリックしてください。



2.3 Windows 98_ME 編

ドライバ CD 内の INSTMAN98ME.pdf をご参照ください。

3. COM ポートの設定方法

3.1. 概要

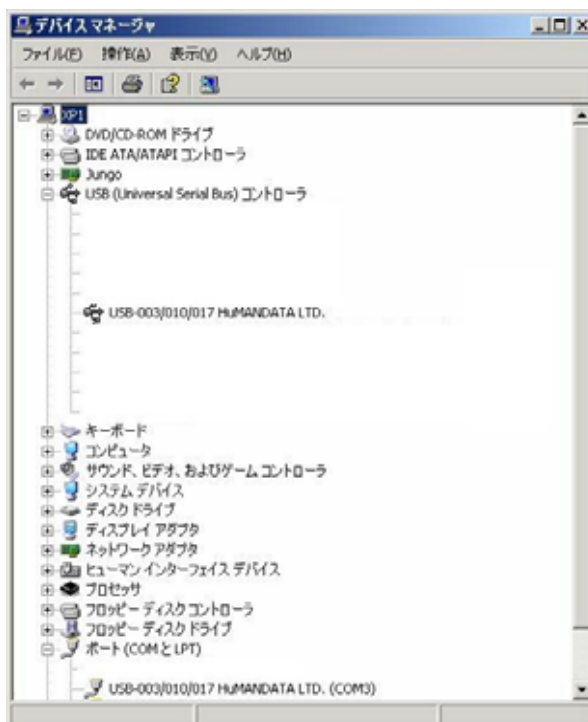
弊社製品(USBシリーズ)のドライバは仮想COMポートドライバを使用しています。従来のCOMポートと同様に使用する事が可能です。
 USBシリーズは初回接続時に空ポートに自動的に割り付けられます。
 割り付けられたCOM番号は変更する事が可能です。
 本マニュアルではCOMポートの変更方法について記します。

3.2. 注意事項

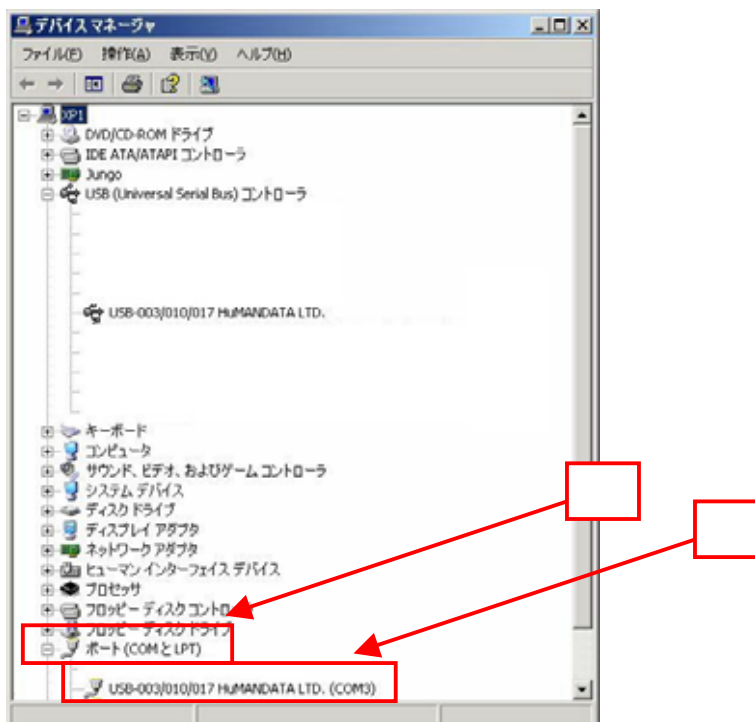
COM番号を変更する際、他の製品が割り付けられているCOMはさけ必ず空のCOM番号に割り付けてください。

3.3. 設定手順

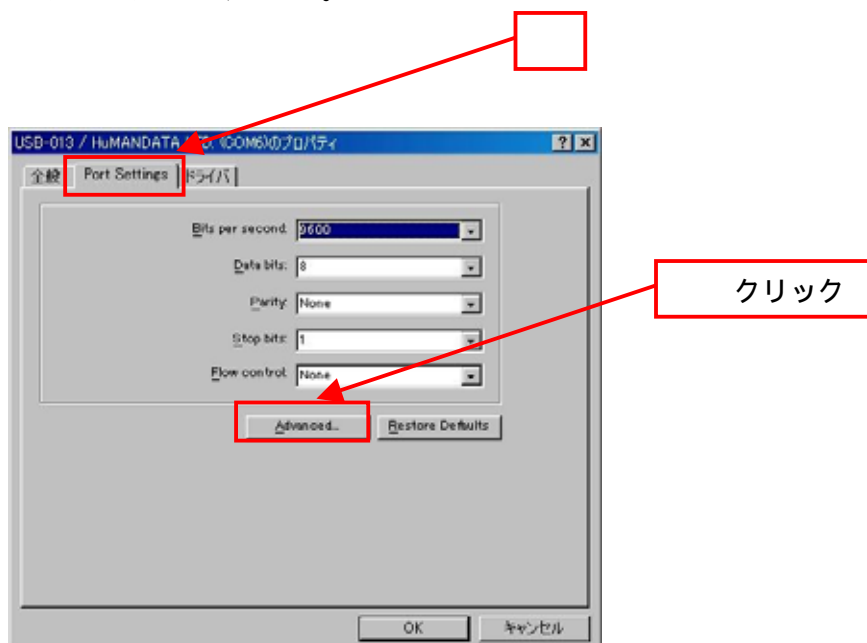
まずデバイスマネージャを開きます。
 デバイスマネージャは、マイコンピュータのプロパティを選択し、ハードウェアタブからデバイスマネージャのボタンをクリックするか、マイコンピュータの管理から、デバイスマネージャをクリックするかのいずれかの方法で起動することができます。



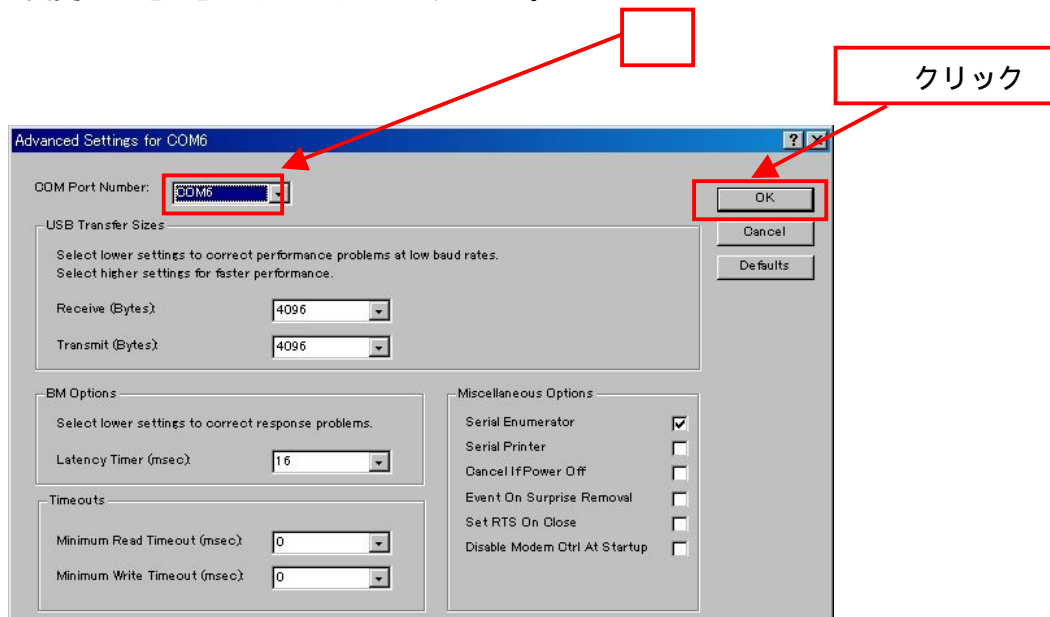
デバイスマネージャの【ポート (COM と LPT)】を開きます。
 弊社製品 USB-XXX HuMANDATA.LTD をダブルクリックしてください。



【Port Setting】もしくは【ポートの設定】タブを選択し【Advanced】もしくは【詳細】をクリックしてください。



次に【COM Port Number】もしくは【COM ポート番号】にて任意の COM ポート番号に変更して【OK】をクリックしてください。



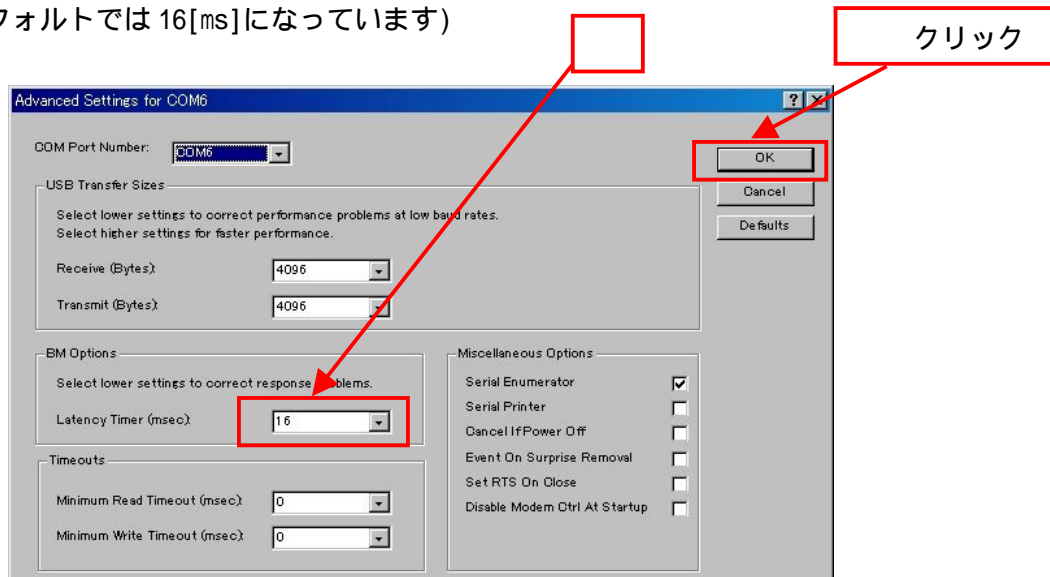
これで設定は完了です。

注意

空の COM ポート番号を選択するようにしてください。

3.4. データ受信間隔の設定

USB シリーズで、データ受信間隔の設定が可能です。
COM ポートのプロパティを開き、Advanced setting を開きます。
Latency Timer (msec) の設定を変更すれば受信間隔を変更する事が可能です。
(デフォルトでは 16[ms]になっています)



4. ドライバのダウンロード

新しいドライバや旧バージョンのドライバは下記よりダウンロードできます。
<http://www.hdl.co.jp/ftpdata/update.html>

5. 参考資料について

追加資料や参考資料がつけられた場合は
製品サポートページ

http://www.hdl.co.jp/support_c.html

にデータをアップロードすることにいたします。

拡張子 “.exe” のときは、自己解凍ファイルといたします。

ときどきチェックしていただき必要に応じてご利用くださいませ。

デバイスドライバインストールガイド
2007/09/27 (初版)

有限会社ヒューマンデータ

〒567-0034
大阪府茨木市中穂積1-2-10
ジブラルタ生命茨木ビル
TEL 072-620-2002
FAX 072-620-2003
URL <http://www.hdl.co.jp/>
